

ステークホルダーの立場の尊重

●行動規範

当社は、果たすべき責任の1つである「誠実な行動」の指針として、「DNP グループ行動規範」を定め、企業理念を実現するためのあらゆる活動の前提として、また自らを律し、法律はもとより高い倫理観に基づいた行動をとるための規範としています。

DNP グループの全ての社員（取締役や監査役を含む）は、この「DNP グループ行動規範」の内容と精神を十分に理解して、株主や顧客・生活者、取引先、地域社会、社員を含めた社会全体に対する社会的責任を強く自覚し、強い遵法精神と社会倫理に基づいて、日々良識を持って行動しなければならないと定めています。

[行動規範](#)

●サステナビリティ／不測の事態における事業継続計画／企業倫理

昨今の社会や経済環境の急変に伴い、ステークホルダーに影響を与える変動要素（リスク）がますます多様かつ広範囲になってきていることから、当社は、これらのリスクを適切に評価したうえで中長期的な経営戦略に反映し、事業機会へと変換していくプロセスを強化することで、よりサステナブルな社会に貢献できると考えています。

具体的には、以下の3つの委員会が互いに連携して当社の全社リスクを網羅し、サステナビリティ推進委員会を中心に経営のマテリアリティを定期的に検証して経営会議や取締役会で審議することで、当社の中長期的経営戦略に適切に反映しています。

○サステナビリティ推進委員会

環境対応を中心に取り組んできた「サステナビリティ委員会」の機能を強化した委員会で、中長期的なリスクを管理し、事業機会の把握や経営戦略への反映を担います。

○BCM推進委員会

「自然災害等の有事の際でも、社員の安全を確保し生産活動を維持できるよう、企業継続を担保する組織」であり、事業継続リスクへの対応を行います。

○企業倫理行動委員会

「企業継続の基本となる社員のコンプライアンス意識の向上を図り、リスクの低減を図る組織」として、一人ひとりの法令や社会倫理に基づく働き方を追求する活動につなげていきます。「DNP グループ行動規範」を主管し、DNP グループ社員への周知活動を担っています。

[サステナビリティ・マネジメント](#)